



吉舎中だより

令和4年7月20日(水)
第3号
吉舎中学校長 名越 隆樹

【学校教育目標】

志高く学び 吉舎に貢献する生徒の育成

夏季休業開始 チェンジの夏 ～ 規則正しい生活をしよう ～

明日から夏季休業となります。時間がなくて普段できないことに取り組むチャンスです。読書や体験活動などの他、自己を振り返り、自分の進路についてじっくり考えるチャンスでもあります。3年生は、高等学校のオープンキャンパスへ積極的な参加をする予定です。

休業中には、学習課題があります。計画的に行うとともに、よくわからないところは、部活動等で学校に来た際に、積極的に先生に尋ねてください。自分からわからないところを自主的に聞くことができるというのも大事な力です。先生からも声掛けをして補習学習をする場合もありますが、自ら学ぶことも忘れないでください。

それから、水難事故に特に注意してください。暑い日々が続く、つい水遊びや川遊びをしたくなりますが、5月に三次市の中学2年生の女子生徒が水難事故にあったことは記憶に新しいと思います。県内の、去年の水難事故発生件数は17件で、そのうちおよそ半分が6月から8月に起きているそうです。川に入らないことが一番ですが、川の近くに行くときには、十分に注意し、大人と一緒に行くようにしてください。

最後になりますが、保護者の方には、体育祭をはじめとする行事等で大変お世話になりました。生徒全員が無事に一学期を過ごせたことはご家庭の協力があったことだと思います。今後とも本校教育にご理解とご協力をお願いします。

職場体験学習

2年生23名は、6月21日(火)～23日(木)の3日間、町内15か所の事業所等で職場体験学習を行いました。現在、コロナ禍で大変な時期にもかかわらず、快くお引き受けくださった事業所等の皆さん、ありがとうございました。子どもたちのために、少しでもいろんな体験をさせてやりたいと仕事内容を工夫していただきました。感謝いたします。子どもたちは、慣れない仕事で疲れたと思いますが、校内での学習だけでは得られないものをしっかりとつかんでくれたと思います。これからも学校と地域が協働し、「吉舎で『きさの子』を育てる」ことにご協力をお願いします。



「体罰・セクハラ」「いじめ」アンケートの結果について

6月に実施した保護者対象「体罰・セクハラ防止に係るアンケート調査」及び「いじめアンケート調査」にご協力をくださりありがとうございました。結果がまとまりましたのでお知らせします。

【体罰・セクハラ】（回答数53）

問1 わが子が体罰・セクハラを受けたことがある		問2 体罰があると聞いたことがある	
はい	いいえ	はい	いいえ
0	53	0	53

調査対象期間：

令和3年12月から令和4年5月末日まで

（1年生は、入学から令和4年5月末日まで）

【いじめ】（回答数46）

問1 わがはいじめをうけている			問2 わがはいじめをしている			問3 学校でいじめがあると聞いた		
はい	いいえ	わからない	はい	いいえ	わからない	はい	いいえ	わからない
0	41	5	0	45	1	0	31	15

【保護者からのご意見】（一部抜粋修正）

- 軽いいじりがあるのかなという感じです。以前見たときに不快感を覚えました。
- 子どもの話を聞くと、学校全体が落ち着いている様子に伺えます。「いじめ」ということばがとてつもない印象（よくない）に捉えられています。その捉え方の幅があまりにも広いので、世代間でのギャップがあり、年配の方へ伝えるのが難しいと感じます。
- 陰では、インターネットなどで悪口を言われたことがありました。全員と関係が悪いわけではないので、様子見です。

いじめに係って頂いた情報と全校生徒アンケートの結果をもとに、全校生徒の個人面談を行いました。いじめと認定される事案は確認できませんでした。

保護者の方からいただいたさまざまな意見や情報は、生徒が安心安全な学校生活を送ることができるよう、学校全体で共有し、取り組んでいきます。今後とも学校と家庭が一緒になっていじめのない学校をつくっていきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

いじめの定義

「いじめ」とは、「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人的関係のある他の児童生徒が行う心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものも含む。）であって、当該行為の対象となった児童生徒が心身の苦痛を感じているもの。」とする。なお、起こった場所は学校の内外を問わない。